

殿

キャップオープン
取扱説明書



西部熱機 株式会社

工事番号:
製造月日:平成19年5月

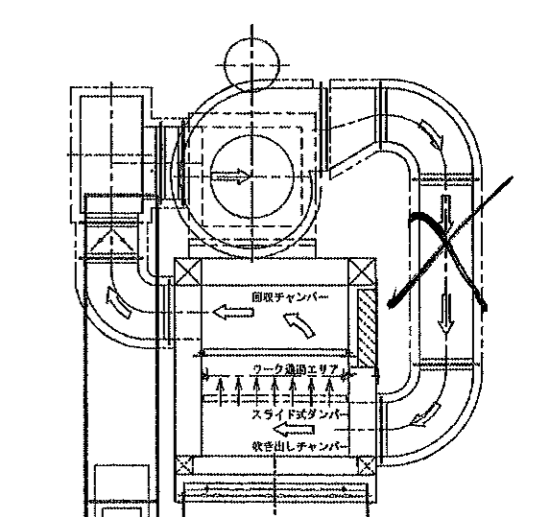
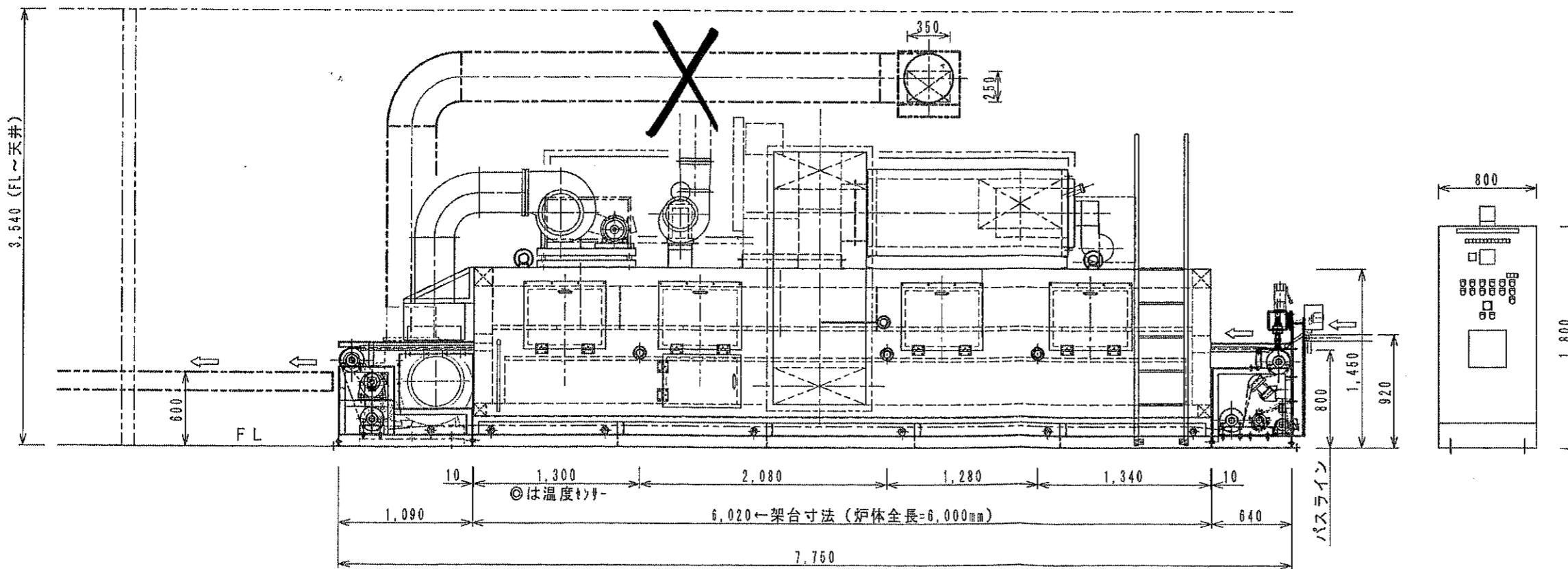
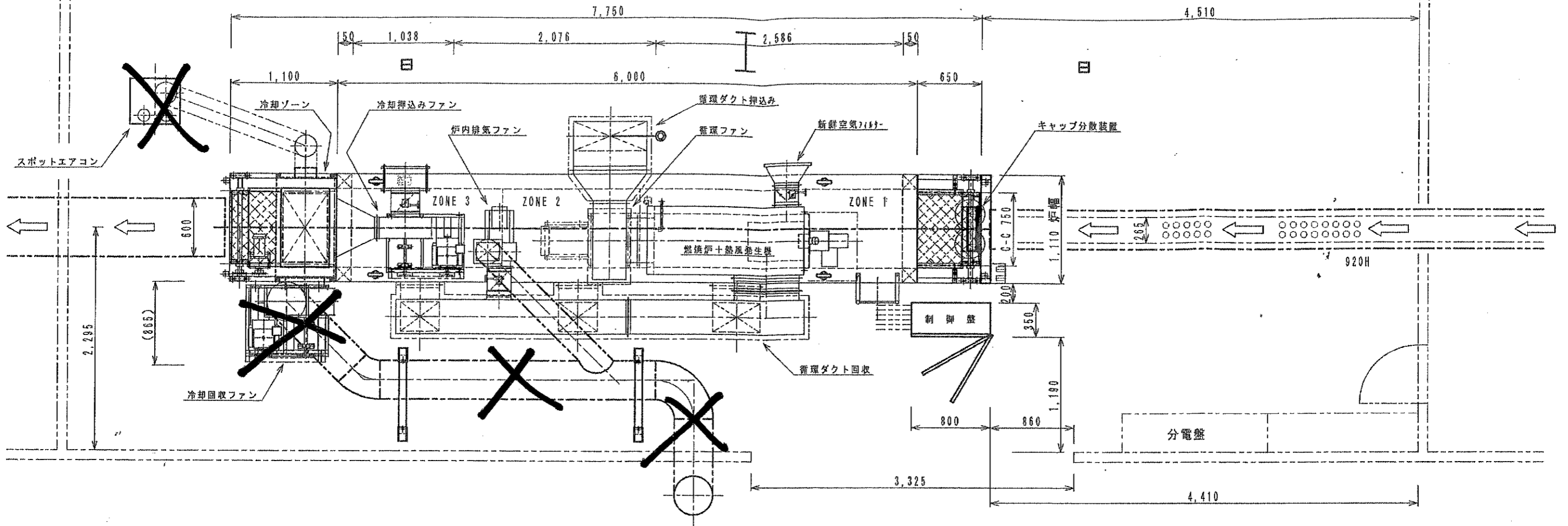
【運転から停止手順】

- (1) ガス元弁開 圧力確認 試運転時ガス圧力 2.8kPa
- (2) 制御盤内元電源及び操作電源ON (ELB1、NFB1～9、NFB20～23 ON)
- (3) 制御盤面の電源ランプ点灯確認 (WL1)
温度記録計の電源は循環ファンに自動連動
- (4) 盤面の温度調節計の設定確認(TIC1)

表示	内容説明	設定値	追記内容
sp	設定温度	230 °C	任意設定温度
ev1	メインバーナーカット	SP+5°C	メインバーナーのみ停止⇔自動復帰
ev2		SP+10°C	バーナーのみ緊急停止(警報ブザーON)
ev3	投入許可	SP+0°C	設定温度到達 5min 後に点灯⇒生産開始
mnu	手動運転状態		通常運転中は非点灯
rsp	設定無し		不使用
ot1	開信号		制御信号 燃焼量コントロール弁 開
ot2	閉信号		制御信号 燃焼量コントロール弁 閉

(設定値の変更は別紙デジタル指示調節計取扱説明書参照)

- (5) 制御盤内のコンベアスピード(Hz)数値確認(INV1)
40 Hz≒コンベアスピード 4.0 m/min 50 Hz≒コンベアスピード 5.0 m/min
(設定値の変更は制御盤内のINV1ボリュームで変更後、setボタンにて変更可)
- (6) 制御盤面の循環ファン運転ボタン(PBL1)、排気ファン運転ボタン(PBL2)、
冷却装置運転ボタン(PBL3)、スポットエアコン運転ボタン(PBL4)、
バーナーファン運転ボタン(PBL5)、コンベア運転ボタン(PBL7)を押す。
キャップ分散装置運転ボタン(PBL8)、ネット掃除装置運転ボタン(PBL9)を押す。
(注意)バーナー運転中はコンベアも運転して下さい。
▶ ランプ点灯(PBS1、2、3、4、5、7、8、9)
▶ 温度記録計自動運転(循環ファン運転ボタンに連動入切)
- (7) プレパージタイムアップ後、準備完了ランプ点灯後、バーナー点火ボタン(PBL6)を押す。
▶ ランプ点灯(GL12)
- (8) パイロット燃焼ランプ点灯確認後、セレクトスイッチ(CS1)を右へ回し
メインバーナーの点火を行う。
▶ ランプ点灯(GL12、GL13、GL14)
- (9) 所定の温度に到達後、運転ランプ類及び、温度記録計の確認を行う。
▶ 投入許可ランプ点灯(PBL15)
投入許可ランプ点灯後、各部異常が無い事を確認してご使用下さい。
- (10) 製造開始
- (11) 製造終了
- (12) 全てのワークが乾燥炉通過後、制御盤面のセレクトスイッチ(CS1)を左へ回し
メインバーナー消火ボタン(PB6)を押す。
▶ ランプ消灯(GL13、GL14、GL15)バーナー消火
▶ アフターパージタイマーによる運転/アフターパージ中ランプ点灯(GL11)
▶ 30分後(任意設定可)に全ファン及び、コンベアが自動停止します。
運転ランプ全消灯及び、温度記録計自動停止
- (13) 制御盤面の、ランプ類の確認を行う。(各動力の停止確認)
- (14) 温度記録計の温度曲線が正常に記録されているか確認を行う。
- (15) 制御盤内元電源及び操作電源OFF
▶ 温度調節計停止
- (16) ガス元弁閉
- (17) 全工程終了



名	殿向け	期	19年 7月13日	尺	1
設	キャップオープン 7,750mmL×1,100mmW	製		度	30
務	炉体材質: 4130鋼板/SS材 (SS400)	設	橋 義 福 快 承	計	田 園 田 園 承
図	設置図/全体図面	務			
番					西部熱機 株式会社

FILE NAME: HN_OVEN9.JWC